

実施報告

アビ×マナビ
ボードゲームで育てる思考力

令和6年8月19日(月)10:00~12:00

難波市民学習センター 講堂

講師:前川 由紀子(STEAM CLUB)



遊びながら考える力を育てていく。

夏休み応援企画として、小学生とその保護者が共に講師からボードゲームの魅力についてお話を聞いた後、実際にボードゲームを行いながら思考力を磨き、学びを深める講座を行いました。



ボードゲーム（パズル・陣取り・心理戦・戦略・カードゲーム…約20種類のゲームがありました）を通して、どのようにすれば勝てるのか自分で考えたり、参加者同士でコミュニケーションをとったり、ルールに沿って順番にプレイしました。講師がお話しされた「分析と決断する力」「協調性とコミュニケーション力」「ルールと論理的思考力、記憶力」について、ゲームをする中で、参加者の理解がより一層、深まりました。

会場は笑いとお熱気に包まれ、時間が足りないくらいでした。



参加者のアンケートより感想

■子どもも生き生きしていたので自分もうれしかった。

■講師、スタッフの方もルールを教えてくれてよかった。



■とても楽しく参加できた。

■日頃、ゲームなどデジタルな遊びに頼りがちなので集中して親子でボードゲームに取り組むことができて有意義な時間を過ごせた。

■おもしろい企画ありがとうございます。知らないボードゲームがたくさんあり楽しかったです。

■自分も幼いころからボードゲームやカードゲームをしており思考力の大切さを講座の中で改めて体験できた。

■ADHDの息子にボードゲームの楽しさや、考えたり待ったり、負けても次がんばればいいんだよなどいろいろなことを学んでほしくて参加した。とても楽しく参加してくれたと思う。

■いろいろなボードゲームが知れてよかった！またボードゲームの講座をしてほしい！

■ボードゲームがいっぱい時間で時間が足りなかった。

■親はボードゲームをする機会がたくさんあるが、子どもが参加できる会はまだまだ少ないので、小学生同士で遊べる、こういった機会は子どももうれしそうだととてもありがたい。

■子どもたちだけで遊んでもらって、もっと他の子と交流できればさらに良かった。

■いろんなボードゲームを試してみたい。

■自分の知らないゲームがたくさんあって、面白いゲームを知れた。

